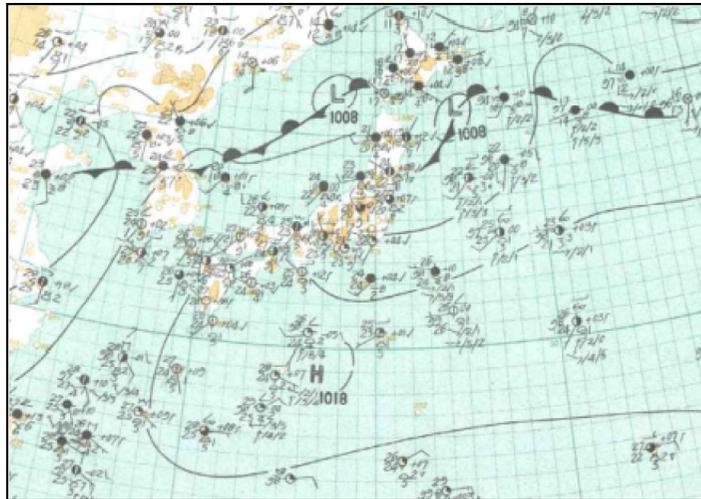


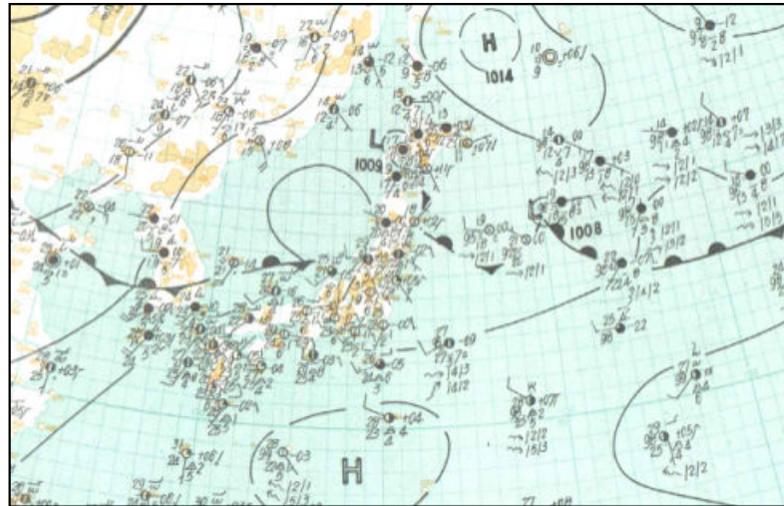
1965年（昭和40年） 7月15日～16日 の 集中豪雨 による 災害

気象災害名	災害発生日	災害発生市町村			
水害	1965年7月15日～16日	秋田県全域			
気象概況		気象観測値 (※): 現在は観測を行っていない観測点です。			
14日から16日にかけて、梅雨前線上の低気圧が、秋田県に接近・通過した。この影響で、14日18時頃から雨が降り始め、16日にかけて断続的に強雨となった。		観測項目	観測値	起時・期間	観測地点
		降水量	115mm	14日09時～16日09時	秋田
		降水量	124mm	14日09時～16日09時	横手
		降水量	211mm	14日09時～16日09時	船岡(※)
		特記事項		降水量	210mm
秋田：日最大1時間降水量(15日)が7月として4位。		降水量	206mm	14日09時～16日09時	下川大内(※)

気象資料(天気図、レーダーエコーなど)



1965年7月15日21時の地上天気図



1965年7月16日09時の地上天気図

被害状況－1

被害概況

この大雨により、各地の河川が氾濫。床上浸水など住居への被害のほか、農業や水産関係にも大きな被害が発生した。被害総額は、およそ51億444万円となり、特に被害の大きかった、横手市、大仙市(旧大曲市、旧仙北町)に災害救助法、秋田県に天災融資法が適用された。

参考
(写真・図等)

